



てうち

6月の目標

- (安全) 雨の日の過ごし方を考えよう
- (生活) 明るく落ち着いた生活をしよう
- (保健) 歯を大切にしよう
- (給食) 正しい手洗いをしよう
- (読書) 紙芝居を楽しもう



花とあいさつと表現の学校



読み聞かせの様子



みつばち文庫

ここにしかない学校「手打小」を
校長 森木 淳一

学校教育目標

豊かな心とたくましい体を持ち、
多様性に満ちた社会の中で、
共に生き、学び続ける子どもの育成
(※ 下線部は今年度より変更)

新学期が始まり、はや1か月半が過ぎました。子どもたちは、これまでに人との関わりや、体験を重ねながら、学校教育目標にもある「共に生きること」や「学び続けること」の意味について考える経験をしています。一方で、どのような環境が子どもたちにとってより良い学びに繋がるのか、職員と保護者で対話を重ね実践していかなければなりません。

子どもたちが中学校で他校の生徒と出会い、島立ちを経験し、その後社会の中心となって生きていくことを考えると、小学校のもつ役割は、とても大きいことを改めて実感します。

また、始業式で私は子どもたちに、次のようなことを話しました。

(以下に一部記載します。)

全国におよそ22000校ある小学校の中で、「ここにしかない学校」を目指しています。それは「みんなで声をかけあい、助け合う学校」です。去年、先生はみなさ

んに手打小の良いところのひとつに「たとえけんかをしてもお互いに声をかけあうことができる」と何回も言ってきました。これは、先生はずっと自慢しています。

また、けんかになりそうになったら「これ以上言うのをやめよう」と相手のことを考えて言わないようにしたり、そっとしたりする人も見られます。

なので、今年度も「声をかけ、助け合いながら一緒に学ぶこつ」をみつけてほしいです。

そのために、困っているお友達にかけられる3つの言葉を紹介します。

「どうしたの？」

「どうしたいの？」

「(私に)できることはある？」



こんな言葉が先生や子どもたち関係なく、学校中で聞かれ、助け合う学校になっていけば、手打小学校は22000校の中でここにしかない学校になると思っています。(以上)

この「3つの言葉」は、子どもに自己決定を促す言葉、子どもに心の安心感を与える言葉としてよく活用される言葉です。我々大人が積極的に使うことが大切だと思います。困っている子どもを見かけたり、気になる言動が見られたりしたら、まずは傾聴し、子どもの気持ちを言語化させることが大切です。保護者の皆様も一緒に取り組んでいただくとありがたいです。

親子でいっしょに読書の日

手打小では、毎月「親子でいっしょに読書の日」に取り組んでいます。いっしょに同じ本を読んだり、読み聞かせをしたり、読書の時間を設定して、それぞれ本を読み、感想を伝え合ったり、子どもたちの発達段階に合わせ、読書に親しむ日にしてほしいと思います。保護者の皆様が、子どものころに読んだ本の紹介もいいですね。

本に困ったら、図書室にいらっしゃってください。手打小の図書室には、素敵なお本がたくさんあります。

6月は、12日(水)の予定です。親子でいっしょに、読書の扉を開きましょう。

人権の花運動

今年度、手打小学校では人権の花運動に取り組みます。人権の花運動では、「児童が相互に協力しながら花を栽培することにより、優しい心や思いやりの心を育て、相手の立場・相手の身になって考え、行動し、感謝することなどを理解させる。さらに、その結果を周囲の人に観賞させることにより、児童の情操をより豊かにし、これらを通じて児童に豊かな人間関係を体得させ、もって人権尊重思想の普及と高揚を図る。」ことを目的として行われます。花は、ひまわりを植える予定です。4月22日には開会式が開かれました。これから大切にひまわりを育てます。きれいな花が咲きますように。



人権の花運動開会式

避難訓練・集団下校訓練

2日(木)地震発生から津波が来ることを想定した避難訓練が行われました。津波の危険性がある場合、手打小学校の子どもたちは、手打診療所に避難します。手打診療所は海拔約25mとなります。



避難の様子

東日本大震災クラスの津波(16.7m)でも難を逃れることができる高さとなります。子どもたちは、一生懸命手打診療所まで駆け上がりました。その後、集団下校訓練となりました。集団下校では、通学路にある危険箇所を確認しながら下校しました。命を守る大切な訓練。真剣に取り組むことができました。

心に残ったことを絵に

9日(木)は、スケッチ大会を実施しました。1・2年生は、学校で遊んだ様子を元気よく描くことができました。3~6年生は、校内や港などに分かれて、細かく丁寧に描くことができている。少しずつ、色塗りを進めているところです。子どもたちは、どんなことが心に残ったのか、絵の完成が楽しみです。



スケッチ大会

みつばち文庫

「たくさんの本を読んで、心の世界を広げてください。」

このメッセージとともに岡山県にある山田養蜂場さんから、本を8冊寄贈していただきました。このみつばち文庫は、「自然の大切さ」、「命の大切さ」、「人と人のつながり」をテーマに本が選ばれています。素敵な本ばかりです。ぜひ、お子さんと一緒に読んでください。



このシールが目印です

スクールガード・子ども110番の家対面式・引き渡し訓練

11日(土)にスクールガード・子ども110番の家対面式が行われました。手打では、地域の方々の見守りが大変厚く、不審者の声かけ事案等は発生しておりません。大変ありがたく思います。しかし、県内ではたくさん不審者情報が入ってきております。今後とも、手打の子どもたちの見守りをよろしく願いいたします。



対面式

また、今年度も引き渡し訓練を実施しました。多くの保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。災害等が発生し、児童だけでの下校が困難な場合、保護者に引き渡し、子どもたちが安全に下校できるようにしています。今年度も、トラブルが無く安全に引き渡し訓練を終えることができました。同日に、海星中の引き渡し訓練も組み、海星中とも連携を取りながらの引き渡し訓練となりました。災害はいつ起きるか分かりません。安全に子どもたちを引き渡すことができるよう、保護者との連携を深めてまいります。

体力テストを実施しました！！

8日(水)に、全学年で体力テストを実施しました。子どもたちは、50m走やソフトボール投げ、反復横跳び、上体起こし、立ち幅跳び、長座体前屈、シャトルランに取り組みました。どの種目も一生懸命に頑張ることができた子どもたち。自分の体力を知るとよい機会となりました。昨年度よりも記録が伸びた子もいました！！今回の結果をもとに、より体力向上に努めてほしいと思います。皆様も子どもたちと一緒に、体力作りはいかがですか。



反復横跳び



長座体前屈

ALT・EST来校

今年度もALT(外国語指導助手)のブロック先生、ESTとして池内けやき先生が英語の学習に来てくださいます。お二人のおかげで、楽しく英語を学び、一生懸命に英語を話そうとすることができました。子どもたちは英語の時間が大好きです。まずは、英語を話してみようとする。それだけで、言葉は伝わらなくても、思いは伝わるはず。これからの未来を生きる子どもたち。国際社会の一員として、世界に羽ばたいてくれたらと願います。

親子読書会始動

親子読書会がスタートしました。今年度1回目は益満先生が読み聞かせをしてくださいました。子どもたちは、真剣に話を聞いていました。親子読書会では、8:15~8:25の10分間、読み聞かせを行います。まだまだ、会員を募集しておりますので、興味のある方は、ぜひ、教頭までお知らせください。

6月の主な行事予定

- 3日(月) 薩摩川内いじめのない学校づくりの日
- 4日(火) 親子読書 プール貯水開始日
いもうえ1~4年
県交通安全協会交通教室
- 5日(水) 幼小連絡会
- 6日(木) クラブ活動
- 8日(土) PTAバレーボール大会
- 9日(日) 耳鼻科・眼科検診(長浜小)
- 10日(月) 命を大切にす心を育む日
プール開き(全学年:3校時)
かのこゆりバス
- 11日(火) 地引網(全学年)・ろこぎ学習(3・4年)
- 13日(木) 認知症サポーター養成事業(予定)
- 17日(月) 食の訪問指導(3・4年)
- 18日(火) 地域安全点検(港・子岳)
- 19日(水) 地域安全点検(本町・麓)
- 20日(木) クラブ活動
- 23日(日) 耳鼻科・眼科検診(予備日)
- 24日(月) PTA役員会
- 27日(木) 第2回中期交流学习
- 28日(金) ホームページ更新日

